

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	術前スコアリングを用いた子宮体癌の治療成績の検討
	研究目的	1998年4月以降、神奈川県立がんセンター婦人科では、子宮体癌のリンパ節郭清の範囲を術前スコアリングを用いて、1) 骨盤および傍大動脈リンパ節郭清実施、2) 傍大動脈リンパ節郭清のみ実施、3) リンパ節郭清省略、の3群に個別化してきた。 術前スコアリングによる個別化によりリンパ節郭清の範囲を決定し、手術を行った症例の、主にリンパ節転移の有無、副障害の有無、予後、再発様式、臨床的因子、病理学的因子、術後補助療法等を調査検討する。
	研究対象者	1998年4月以降に初回治療を行った子宮体癌症例。
	研究期間	西暦 2020年5月18日～西暦 2026年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(手術動画) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の管理について の責任者	当センター 研究責任者	近内勝幸
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	婦人科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし